

さらに伸ばすシート

教科名	中学校 数学	平成26年度問題	B4	(1)
学習指導要領の領域・内容	2年 B 図形			
調査問題				
著作権の都合により掲載できません。				
国立教育政策研究所 平成26年度 全国学力・学習状況調査の調査問題 中数B-4 https://www.nier.go.jp/14chousa/pdf/14mondai_chuu_suugaku_b.pdf 参照				
<input type="checkbox"/> 正答の条件：次の a, b, c, d とそれぞれの根拠を記述し証明しているもの。 a) $AB=AC, BD=CE$ b) $\angle ABD=\angle ACE$ c) $\triangle ABD \cong \triangle ACE$ d) $AD=AE$				
解答類型		全国平均	県平均	自校等
◎	1 a～dのそれぞれの根拠を記述している。	14.6%	16.4%	%
○	2 表現が十分でなかったり、記号を書き忘れていたりするが、証明の筋道が正しいとわかる。	24.8%	24.2%	%
	3 証明の筋道は正しいが、根拠に誤りがある。	8.4%	8.6%	%
	4 仮定として $AD=AE$ を用いている。	4.3%	3.9%	%
	上記以外の解答	23.0%	22.8%	%
	無解答	22.5%	21.6%	%
さらに伸ばすためのポイント				
本問題の正答の割合は、準正答の2を含めると40%を上回っている。さらに伸ばすためには、証明の構想において方針を立て、証明を書くことができるように、証明を構想できるよう指導の充実を図る必要がある。 今回の「上記以外の解答」の誤答例では「 $\triangle ABD$ と $\triangle ACE$ において」があり、着目すべき三角形を指摘するにとどまっている。活動の際は、結論を導くためには何がわかればよいのかを明らかにしたり、与えられた条件を整理したり、着目すべき性質や関係を見いだしたりすることで証明の方針を立てられることができるよう指導する必要がある。				
備考				
<input type="checkbox"/> 同一の場面での問題 平成26年度 数学A8 証明の方針を立てる際に着目すべき図形を指摘する。 県平均75.7% 全国平均75.8%				

